

～みんなで考え、みんなで決めて、みんなで作る～

# みんなのまち通信いちき

地域で暮らす人々が中心となって、市木地区の課題の解決に向けた取り組みを持続的に実践するしくみづくり(地域連携組織の設立)を市木地区でも進めています。準備委員会では、8回の三役会及び2回の代議員会を開催し、準備を進めました。

## 令和2年度活動報告

### ■令和3年度も準備委員会を継続します。

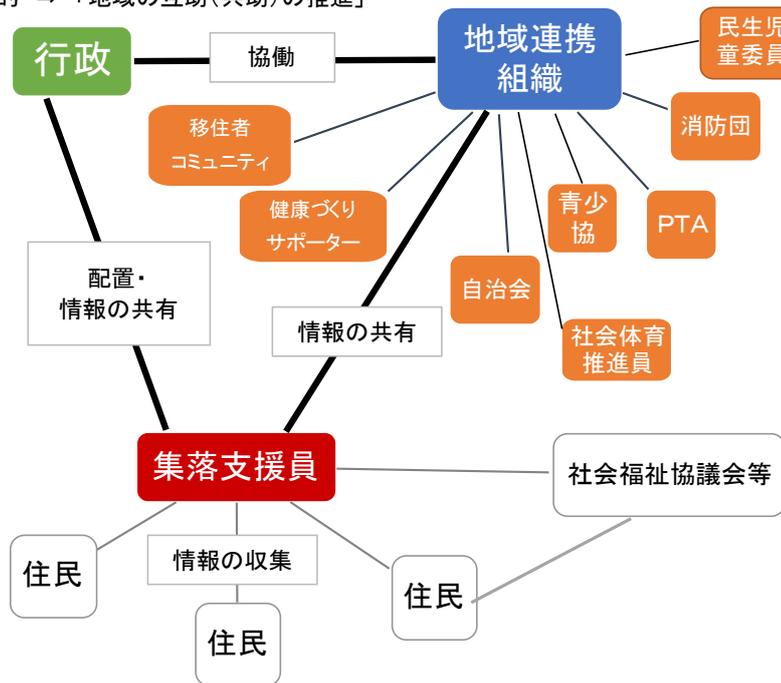
身軽に動き柔軟な対応をしていくため、市木地区ではネットワーク型のしくみをつくることになりました。

令和4年度に本組織を立ち上げる方向で進めていきます。

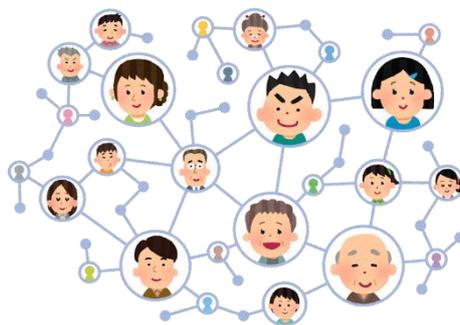


### ネットワーク型のしくみとは

目的 ⇒ 「地域の互助(共助)の推進」



・地域内で活動している**8つの団体**の長と三役が中心となり地域連携組織のしくみの企画運営、決議の役割を担う。  
・市木地区内、自治会の範囲を超えて課題解決に取り組んでいく。  
・必要な場合は委員に限らず経験者に話し合いに参加してもらい、問題解決にあたる。



このしくみを生かしながら来年度もいろいろな地域課題に取り組んでいきたいと思えます。地域連携組織で集まれる場を持てればもっといろいろなことができるかな・・・必要な人のところへ必要な支援が届くといいな・・・などと話し合っています。

これまでの準備委員会は男性主導で進んできましたが、今後実践していくうえでは女性パワーのさらなる加入や移住者のみなさんとの交流も課題です。

来年度もさらにさまざまな方と語り合いながら、市木ならではの地域連携組織の動きを探っていきたいと考えています。

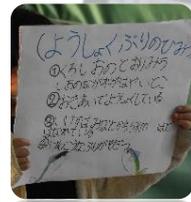
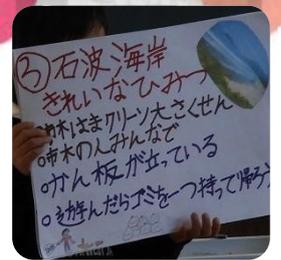
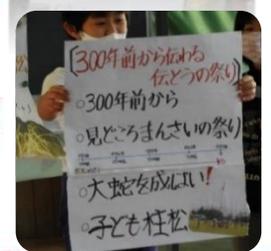
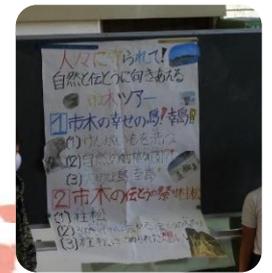
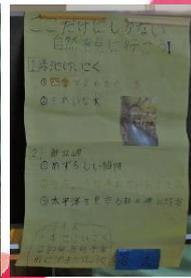
各地区での説明会も実施していきます。「地域連携組織って何ですか？」の質問に実際の動きで答えていけるよう動いていきます。

## 小学校学習発表会

3月の学校参観日に学習発表会が行われました。

特に3年生～6年生では「くしま学」(総合学習)での取り組みが発表され、5、6年生は串間の未来について発表しました。3、4年生の発表では、市内の観光名所の学習を通して、県外の人へのオススメ観光地がキャッチフレーズにまとめられていました。串間の特産品を使ったサンドイッチのレシピもありました。

こどもたちの未来へのメッセージを地域連携組織のキャッチフレーズづくりにも生かしていきたいと思います。



## 市木地区いきいきサロン、元気教室

様々な場面で集まりが制限されるなか、サロン会、いきいき元気教室は、地域の身近な人たちで継続されてきました。藤地区では11月よりいきいき元気教室が始まりました。まずは集落支援員の顔を覚えていただき、いろいろなつづやきを聞けるようになりたいと思います。



次回、内の畑、古都、石原、八ヶ谷サロンをご紹介します。

市木地区地域連携組織設立準備委員会 事務局  
 串間市役所市木支所内 担当：佐藤明子  
 ☎：71-5011 📠：71-5012